



SDGsについて もう一度学び直す

～イチから考えてみよう～

上田染谷丘高校

1年

宮川 倅

SDGsを簡単に紹介！

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



この課題に関わるSDGs項目
→17のゴールすべて

SDGsって
こんなあるの
か～！！



SDGsとは

2015年9月に国連サミットで決定された**2030年までに**持続可能でよりよい社会を目指す**国際目標**のこと！！17のゴール、169のターゲットからなるもの。

<テーマ設定の理由>

- ・『SDGs』という言葉をよく聞くが実際『SDGs』とはどういうものなのか、改めて考えてみたいと思ったから。
- ・現在の日本の『SDGs』達成状況や、世界の国々の達成状況など気になったから。
- ・この機会に自分自身も一歩踏み出し、行動をたくさんしてみたいと思ったから。



昔、現在のSDGs達成状況

①昔 2020年(3年前)の達成状況ランキング

日本は17位でまだ良い順位となっています。けれど、この前の年(2019年)より2ランクダウンしたようです...このグラフを見ると、ヨーロッパの国が多くランクインしています。

順位	国名	スコア
1	スウェーデン	84.72
2	デンマーク	84.56
3	フィンランド	83.77
4	フランス	81.13
5	ドイツ	80.77
6	ルウェー	80.76
7	オーストリア	80.70
8	チェコ	80.58
9	オランダ	80.37
10	エストニア	80.06
11	ベルギー	79.96
12	スロバキア	79.80
13	イギリス	79.79
14	アイルランド	79.38
15	スイス	79.35
16	ニュージーランド	79.20
17	日本	79.17
18	ベラルーシ	78.76
19	クロアチア	78.40
20	韓国	78.34

②現在 成状況ランキング

2023年の達

日本は3年前より4ランクダウンしています。その中で注目してほしいのは、**スコア**の部分です。3年前は**79.17**ですが 現在は**79.4**となっています。この3年間で**0.3**しかスコアが上がっていません...

それに比べてフィンランドは3年連続1位を維持しています。しかもこの3年間で**2.1**もスコアが上がっています。

- 1 フィンランド 86.8(1、86.5)
- 2 スウェーデン 86.0(3、85.2)
- 3 デンマーク 85.7(2、85.6)
- 4 ドイツ 83.4(6、82.2)
- 5 オーストリア 82.3(5、82.3)
- 6 フランス 82.0(7、81.2)
- 7 ノルウェー 82.0(4、82.3)
- 8 チェコ 81.9(13、80.5)
- 9 ポーランド 81.8(12、80.5)
- 10 エストニア 81.7(10、80.6)
- 11 英国 81.7(11、80.6)
- 12 クロアチア 81.5(23、78.8)
- 13 スロベニア 81.0(15、80.0)
- 14 ラトビア 80.7(14、80.3)
- 15 スイス 80.5(8、80.8)
- 16 スペイン 80.4(16、79.9)
- 17 アイルランド 80.1(9、80.7)
- 18 ポルトガル 80.0(20、79.2)
- 19 ベルギー 79.5(18、79.7)
- 20 オランダ 79.4(17、79.9)
- 21 日本 79.4(19、79.6)**
- 22 ハンガリー 79.4(21、79.0)
- 23 スロバキア 79.1(24、78.7)
- 24 イタリア 78.8(25、78.3)
- 25 モルドバ 78.6(46、73.9)

参

照:(<https://www.asahi.com/sdgs/article/14937675>)

達成状況1位の国はどのような取り組みをしているのか

ランキングをみて分かる通り、**スウェーデン**が1位を維持しています。**スウェーデン**のSDGs達成率の高さには、いったいどのような理由があるのでしょうか...！



①早い段階からの取り組み



どの国よりも先駆けて対策をとつたため、現時点での達成度が高い!!!

②教育環境の良さ



スウェーデンでは国を上げて教育を受ける権利のバックアップがされているので安心して学業に打ち込める

スウェーデンでは環境問題に危機感を持ち1960~1970年代から問題解決に取り組んでいた。1980年代には、プラスチックのリサイクルがほぼ完成していた。

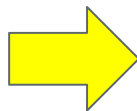
スウェーデンでは誰にでも平等に教育を受ける権利がある。その気になれば、何歳になっても大学へ戻り新しいことを学ぶことができる。



このような
ことから
...

取り組んでいる課題>

- ・ヨーロッパの国々に比べると、スコアの伸びが少ないということ。
- ・年々、ランクが下がっているということ。
- ・SDGsの達成している項目も減少傾向にあるということ。



「貧困」「ゴミ」「海問題」「地球温暖化」...などなど世の中がかかえる課題は多いが、一番の問題は、今世界が危ない状況だと分かっているながらも、何も行動しない・できない我々ではないか...？



<提案>

① 小さいことでもやってみる

行動しな

いより、どんなに小さなことでも やってみる心がけ
が大事！！

例) ・冷暖房の温度をいつもより控えめに ・食
べ物を残さない ・ゴミの分別をす
る など



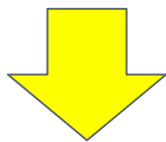
② 今の世界の状況を知る

とにかく今の現状を知ることで自分たちが
何をやるべきかを考えることができる

例) ・毎朝ニュースを見る
・SDGsのことについても調べてみる
など

<まとめ・感想>

- ・現在世の中で起こっていることを少しでも知っていくことで何を改善 させていかなければならないのかがハッキリ分かるようになる。
- ・この学習をしていて、自分自身もあまり行動できていないことに気づくことができた。このように口だけにならないように少しずつ無理のない程度に行動しようと改めて感じた。



一人ひとりの小さな行動を積み重ねていけば、日本のSDGsに少しでも貢献することができる！